



平成 23 年 4 月 27 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
(コード番号 8 3 1 6)

平成 23 年 3 月期 有価証券評価損及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社三井住友銀行において、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落しているものについて、減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせ致します。

また、平成 22 年 11 月に公表しました平成 23 年 3 月期連結業績予想（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）につきましても、下記の通り修正しますので、あわせてお知らせ致します。

記

1. 平成 23 年 3 月期における有価証券評価損（監査前）

	三井住友銀行単体
(A) 平成 23 年 3 月期第 4 四半期会計期間（平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）の有価証券評価損の総額	920 億円
(参考)平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）の有価証券評価損の総額	1,025 億円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※与信関係費用に含まれる償却額は除外しております。

○連結純資産額・連結経常利益額・連結当期純利益額に対する割合

(B) 平成 22 年 3 月期末の連結純資産額	70,008 億円
(A / B × 100)	1.3%
(C) 平成 22 年 3 月期の連結経常利益額	5,588 億円
(A / C × 100)	16.5%
(D) 平成 22 年 3 月期の連結当期純利益額	2,716 億円
(A / D × 100)	33.9%

2. 連結業績予想の修正

上記1. の評価損計上を主因に、平成23年3月期連結業績予想を以下の通り修正致します。
なお、当社単体の業績予想及び配当予想に関する修正はございません。

(金額単位 億円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回予想(平成22年11月) (A)	39,000	8,700	5,400
今回修正予想 (B)	38,400	8,200	4,700
増減額 (B-A)	△ 600	△ 500	△ 700
増減率 (%)	△ 1.5	△ 5.7	△ 13.0
(ご参考) 前期実績(平成22年3月期)	31,665	5,588	2,716

以上

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、これらの記述は、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やその類義語を用いたものに含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性として、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。これら及びその他のリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

(ご参考)

1. 三井住友銀行の単体業績予想 (平成 23 年 3 月期)

(金額単位 億円)

	平成22年3月期 (実績)	平成23年3月期 (今回予想) ①	平成23年3月期 (前回予想) ②	前回予想比 ①-②
業 務 純 益 (一般貸倒引当前)	7,695	8,300	8,400	△ 100
経 常 利 益	4,627	5,900	6,200	△ 300
当 期 純 利 益	3,180	4,200	4,600	△ 400
与 信 関 係 費 用	△ 2,547	△ 950	△ 1,300	350
株 式 等 損 益 (うち償却)	39 (△ 519)	△ 900 (△ 1,070)		

【業務純益 (一般貸倒引当前)】

マーケティング部門等は前回予想を上回る業績を確保する一方、市場営業部門において、平成 22 年度下期に今後の金利リスクを見据えた債券ポジションの調整を実施したこと等から、前回予想比 100 億円減少の 8,300 億円程度となる見込み。

【与信関係費用】

取引先企業に対するきめ細かい対応や取引先の状況に応じた支援等に取り組んだ結果、前回予想比 350 億円減少の 950 億円程度となる見込み。

【株式等損益】

株価下落に伴う 1,070 億円の株式等償却の発生により△900 億円程度となる見込み。

【経常利益・当期純利益】

上記により、経常利益は、前回予想比 300 億円減少の 5,900 億円程度、当期純利益は前回予想比 400 億円減少の 4,200 億円程度となる見込み。

2. 三井住友銀行のその他有価証券評価損益の見込 (平成 23 年 3 月末、単体)

(金額単位 億円)

	23年 3 月末見込 ①	22年 3 月末実績 ②	増減額 ①-②
その他有価証券評価損益	3,050	5,213	△ 2,163
株 式	2,750	3,715	△ 965
債 券	700	1,161	△ 461
そ の 他	△ 400	337	△ 737

(注) 上場株式は期末 1 カ月平均株価で算出(日経平均株価: 1 カ月平均9,852円、期末スポット9,755円)

以 上